

平成30年度（通期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 スポーツ振興 課

1. 基本情報

1403

施設名	伊丹市立緑ヶ丘体育館・武道館等（緑ヶ丘体育館・武道館、緑ヶ丘プール、野球場、猪名川第1～4運動広場、古池運動広場）		
施設の設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーションの振興と心身の健全な発達を図ることにより、市民福祉の増進に寄与する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：未来を担う人が育つまち 施策目標：ライフステージごとに学び活躍する人づくり 主要施策：生涯スポーツの推進		
指定管理者の名称	MR緑ヶ丘グループ（三菱電機ライフサービス・ルネサンス） （団体の住所又は所在地） 東京都港区芝公園2-4-1 芝パークビルB館7階		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 （管理運営の指定管理者の具体的目標）	指標名	利用者アンケート満足度評価（単位： % ）	
	指標の意味	管理施設の利用者アンケート施設全体の満足度（大変良い・良い以上）	
	今年度の目標値	100	通期の実績値 100

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H26	H27	H28	H29	H30（上期）	H30（通期）
	施設利用者数（人）	326,279	238,389	376,429	377,770	326,101	137,257	209,330
	緑ヶ丘体育館利用者数（人）	69,721	91,651	92,354	105,510	69,198	32,767	68,170
	緑ヶ丘プール利用者数（人）	37,328	29,578	33,650	37,300	32,248	28,230	28,230
	野球場等利用者数（人）	219,230	117,160	250,425	234,960	224,655	76,260	112,930
	講座開催回数（回）	198	948	874	800	800	576	712
	講座参加者数（人）	7,976	17,387	14,385	15,005	13,683	5,330	12,466

※1 H17年度は、指定管理者制度未導入。 ※2 H29年度から、利用時間区分変更に伴い人数換算方法が変更となった。

3. 経費情報

	区分	平成28年度（2016）	平成29年度（2017）	平成30年度（2018）計画	平成30年度（2018）実績（通期）
収入	使用料収入	0	0	0	0
	事業収入	19,534	18,733	17,837	16,945
	その他	0	0	0	0
	指定管理委託料	62,037	62,051	62,051	62,051
	①合計	81,571	80,784	79,888	78,996
支出	維持管理				
	光熱水費	9,817	8,343	9,671	8,912
	清掃等委託料	7,141	6,604	8,586	3,815
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	6,994	7,000	7,000	7,003
	運営				
	人件費	23,094	25,485	33,678	26,426
	事業等経費	33,706	34,268	14,649	34,379
	その他	0	0	0	0
	指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	80,752	81,700	73,584	80,534
	純収支（①－②）	819	△ 916	6,304	△ 1,538

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ 〈単位：千円〉		H25	H26	H27	H28	H29	H30（通期）
	市の収入	18,994	18,004	21,096	22,445	19,634	20,896
	（内、使用料収入）	17,490	16,545	19,501	20,763	18,364	19,785
	市の支出	79,679	64,938	62,422	63,724	67,610	64,136
	（内、指定管理委託料）	65,543	60,661	62,422	62,037	62,051	62,051
	実質経費（歳出－歳入）	60,685	46,934	41,326	41,279	47,976	43,240

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		評価結果			
		指定管理者自己評価		施設担当課評価	
		評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	A	定常清掃を含め、不定期の施設巡回により都度清掃を行い、快適な施設の維持に努めた。修繕は予算消化状況を随時市へ報告し、台風での被害箇所を含めて安全面等での優先順位を付けて迅速且つ適切に実施した。	A	職員の美化意識の向上に取り組み、館内が清潔に保たれている。災害時は迅速かつ適切に実施するだけでなく、市の災害対応業務ではとても協力的であった。
		B		B	
		B		B	
		A		A	
		B		B	
	職員配置などの実施体制	B	9月度に施設スタッフのコミュニケーショントレーニングを実施し、接客マナー向上を図った。防火管理者は、館長と代表企業スタッフの2名体制とした。	B	窓口対応に必要なコミュニケーション、接客マナーの向上に取り組んでいる。
		B		B	
		A		B	
	防犯・防災対策への取組状況	B	9月・3月に館内での火災を想定した初期消火・避難誘導・消防署通報の消防避難訓練を実施した。	B	法定どおり、消防避難訓練を実施している。
		A		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	A	年2回、接客マナー研修やコミュニケーショントレーニングを行い、スタッフのサービスレベル向上を図った。今年度よりプールの利用方法や更衣室などの掲示物を、より大きく分かりやすく変更し、サービス向上を行った。	A	利用者の意見を施設運営に反映した取り組みがなされている。施設全体の満足度では、「良い」以上の100%の評価であった。
		A		A	
		B		B	
		B		B	
	事業等の実施状況	B	様々な方に施設を快適に利用いただけるよう、授乳スペースやキッズコーナーを設置している。プール和式トイレに簡易式洋式便座を取り付けて利用者の利便性向上を行った。利用者へ怪我の防止や運動能力向上を目的とした館長の姿勢改善プログラムも引き続き好評をいただいた。	B	利用者への怪我防止や、運動能力向上に向けた姿勢改善プログラムでの指導も好評であり、指定管理者として実施すべき事業を適切に行っている。
		A		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	B	個人情報データの暗号化ファイル送信、スクリーンセーバー設定、ワイヤロック等にてPCの盗難防止等の物理的セキュリティを講じた。PC使用者には定期的なIT教育を義務付けた。	B	定期的なIT管理教育の義務付け、暗号化ファイル送信など、個人情報を適切に取り扱っている。
		A		A	
		A		B	
	収支の状況	B	伝票検印など、社内規定に則った経理処理を行った。また、現金は現場・責任者・経理担当の三重チェックを行い適切に処理した。	B	三重チェックを行い、適切な経理処理を行っている。
		A		A	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	7月の集中豪雨や9月の台風被害により、屋外の体育施設が長期間利用できなかったことが響き、前年に比べて利用者数が大幅に落ち込んだ。しかしながら、指定管理者の最終年（5年目）として、利用者満足度調査の結果のとおり、利用者から大変好評を得ていることから、市が期待する指定管理者としての責務を果たしている。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成31年3月13日～平成31年3月21日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・職員の接客態度 → 「大変良い」49% 「良い」51%	・接客マナー研修を継続しサービス向上に取り組めます。
	・施設の満足度 → 「大変良い」38% 「良い」62%	・「大変良い」の満足度を頂けるよう施設運営に取り組めます。
回答者数	・今後の利用 → 「ぜひ利用したい」55% 「利用したい」45%	・何度も足を運んでいただけるよう施設運営に取り組めます。
100	・トイレを洋式にして欲しい	・ご意見を踏まえ、市と協議しながら検討します。
	・トイレが滑りやすい	・床が乾いた状態となるようモップを掛ける等で改善します。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし	